

えほんの紹介

『ゆかいな かえる』

ジュリエット・キープス ぶん・え いいい ももこ やく 福音館書店



水の中のゼリーのような卵を、さかながやってきてぱくつと食べてしまいました。

でも、4つの卵だけ流れていって、やがておたまじゃくしになり、かえるになりました。

4ひきのかえるたちは水の中にもぐったり、泳いで競争したり、かたつむりのかくしっこしたり、ひいらいたひいらいたとぐるぐる回ったりしながら、

毎日遊んで暮らしています。

時にはさぎやかめにねらわれますが、うまく逃れてたくましく、たのしそうに生きています。

かえるたちのゆかいな表情や伸びやかな動きをお楽しみください。

『おじいさんなら できる』

フィービ・ギルマン 作・絵 芦田ルリ 訳 福音館書店

ヨゼフが赤ちゃんの時、おじいさんがすてきなブランケットをぬってくれました。

やがてヨゼフは大きくなり、ブランケットが古くなったので、おじいさんはジャケットにぬいなおしてくれました。ヨゼフがまた大きくなったので、ジャケットはベストに。その度にヨゼフは「おじいちゃんなら きつと なんとかしてくれる」といっていました。

おじいさんは次にベストから何を作るのでしょうかね。そしてさいごにできたものはいったい何だったのでしょうか？

おじいさんとヨゼフとのやりとりが、とてもあたたかく描かれています。

この本のもう一つのたのしみは、ヨゼフの家の床下のねずみ一家の暮らしぶりです。

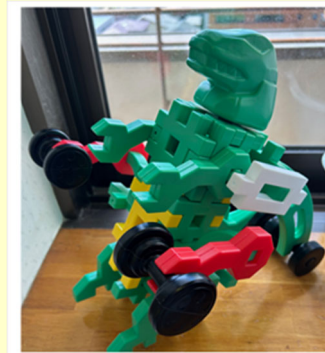
なんとヨゼフの布のはし切れが……！



小さなおともだち “ほくも してます”

小学3年生になったKくん。絵を描くことも工作も得意です。今回はブロックでゴジラを作りました。見てください。両脇にはダンベルに見立てた車輪を持っていて、尻尾にも車輪がついていて、移動に便利で、いろいろに変身できそうにみえます。

もしかしたら、Kくんもダンベルを使っているのかもしれませんが。ママに聞いてみると、Kくんの場合は、足の甲に1kgの重りを乗せて、足を上げ下げして筋肉作りの最中とのことでした。太くて強い足になりますように応援していますね。



早口ことば

はじめはゆっくり言葉にしたり、くり返し唱えてみましょう。
だんだん早く言えるようになりますよ。

- かえる ぴょこぴょこ ^み三ぴょこぴょこ
あわせて ぴょこぴょこ ^お六ぴょこぴょこ
- にわにはにわにわとりがいる
- すももももももものうちもももすももももものうち
- なまむぎ なまごめ なまたまご
- 赤パジャマ 黄パジャマ 茶パジャマ



季節のわらべうた

♪ ぴつきこの ぴつきこの いつ しんだ
ゆんべさけのんで けさ しんだ
おしょうさんが くるから とをあける
がらどん がらどん どっこいしょ！



ゆかいな はやし歌です。じゃんけん勝ちぬき遊びとしても楽しいです。
はじめに歩きながらじゃんけんの相手を決め、「がらどん」と足を踏み鳴らし、「どっこいしょ」で、いざ勝負！負けた人は勝った人の後ろに連なつて、また歌いながらじゃんけんをくり返し、最後まで勝ちぬいた人が一等賞！